

景観まちづくり学習助成事業実施校 学校名 広島市立伴南小学校

プログラム	N08 わたしたちのまちに言葉のおくりもの N011 地域景観プランナーになろう
単元名 (全70時間)	地域とまちづくり「やさしい・あんなまち 伴南」
学習のねらい	自分の住む街には、街を良くしようと活動している人がいることを調べたり表現したりし、自分ができることを考え行動することを通して児童の主体性を育て、未来を切り開く力を身につけさせたい。
学習内容	1 シニアボランティアの方と、小学校の道路沿いの花壇の植え替えをする。 2 地域をきれいにする活動に取り組む人について調べる。や安全にする活動をしている団体や人について、調べる。 3 地域のために活動している人について、さらに調べる。 4 地域のやさしさを、地域・保護者・児童に伝える。
参考資料 準備品 実施場所等	大塚・伴南社会福祉協議会総会資料 伴南小学校区

①学習指導案（別紙にて報告します。）

②事業実施報告書詳細（単元計画を別紙として報告します。）。

総合的な学習の時間指導案

指導者 森中 里奈

- 1 日時 令和5年10月26日(木) 第3校時(10:40~11:25)
- 2 学年 第3学年2組(34名)
- 3 単元名 自然にやさしいまち 伴南 こころハートフルボランティア
- 4 単元の目標(学年の取組)

目指す子どもの姿

- 伴南の自然を守り美しいまちづくりを進めている方々の活動を調べたり、4年生から引き継いだ「こころハートフルボランティア」の活動をしたり、まとめたりする活動を通して、
- 地域の花や木を育て、まちをよくしようとする取組について関心を持ち、活動を調べ、人々の願いを理解する。
 - 調べたことからまちのよさを話し合ったり考えたりして、分かりやすく伝える活動をする。
 - 伴南のよさに気づき、住民の一人として愛着をもちながら行動したり生活したりしようとする。

指導・支援の手立て

- 伴南のまちの花や木を育てる活動について、自分で考えたり書いたりする時間を十分確保して、児童一人一人が自分の考えを持って主体的に学習に向かうことができるようにする。また、話し合いの時間では、自分の考えと友達の考えを比べながら聞いたり話したりすることができるように、めあてを確認しながら学習を進める。(ワークシートや付箋紙、ICTの活用)
- 地域の地図を繰り返し見ながら学習を進め、地域の様子を意識しながら学習が進められるようにしたり、分かりやすい伝え方をするために、アドバイスをしあう活動を取り入れたりする。
- これまでの活動を通して学んだ内容を伝える活動を行い、ふりかえる時間をもつとともに、地域についての思いやこれからの生活、活動について考える時間を確保する。

単元について

伴南の地域で活動をしている人々の様子を知ることで、住んでいるまちの様子やよさを再認識し、地域の人々の願いを知ることができる単元である。

花や木を育てる活動を進めてよりよいまちにしたいという思いを知り、分かりやすく文章にまとめ、発表することで、理解を深めることができると考える。(思考・判断・表現)

地域のよさを認識していく学習を通して、地域で生活する住民の一人としての自覚や愛着をもつことができると考える。(主体的に取り組む態度)

学びのつながり

- 社会科「学校のまわりのようす」での地域の様子を調べる学習や地図学習を生かし、まちづくりを理解することができる。
- 国語科「もっと知りたい、友だちのこと」「仕事のくふう、見つけたよ」で学習したことを生かし、知りたいことを考え、調べたことを整理して、分かりやすい文章を考えて書こうとすることができる。
- 理科「植物を調べよう」で学んだ花の育て方の学習を生かし、愛着を持って花を育てることができる。
- 前学年の生活科「まちたんけん」で学んだまちの様子を知る学習を生かし、まちづくりについて考えることができる。

現在の子どもの姿

- 自然に対する関心を持っている児童は多いが、事前の児童アンケートでは、「地域の自然について知りたいと思ったことがあるか」の項目で肯定的な回答が67%「地域のために自分は何ができるか考えたことがあるか」の項目では肯定的な回答が70%であった。三分の一の児童は、地域のことに関して興味関心が低いことが伺えた。
- グループ活動を好み、話し合いを活発に行うことができるが、一人一人が自分の考えをしっかりと持ち表現することが難しい児童がいる。
- これまでの学習から地域の商業施設などについては理解しているが、地域の方とつながる機会が少なく、まちづくりの様子を知ろうとしたり、自分たちにできることを具体的に考えようとしたりする児童が少ない。

5 単元の評価規準

知識及び技能	思考力、判断力、表現力	学びに向かう力・、間性等
<p>① 伴南の花や木を育て、まちづくりを進めている方々の活動が行われていることを理解している。</p> <p>② 伴南の花や木などの状況を捉えたり育てる活動を知ったりするためにふさわしいフィールドワークや取材活動をしている。</p> <p>③ 美しく自慢できるまちづくりについて探究的に学習し、まちづくりの活動と自分たちの生活がつながっていることに気付いている。</p>	<p>① 地域の花や木へ関心を持って感じた関心をもとに、課題を明らかにしている。</p> <p>② 伴南の自然の現状を捉えるために必要な情報を、取材活動やインターネットなどで収集している。</p> <p>③ 課題の解決に必要な情報を取捨選択したり関係付けたりして整理し、まちづくりについて考えている。</p> <p>④ 伴南の花や木を守り育てまちづくりを進める活動について、分かりやすく伝える表現方法で発表している。</p>	<p>① 課題解決に向けて自分から進んで取り組もうとしている。</p> <p>② 自分と違う意見や考えを受け入れ生かしながら、協働的に探究活動に取り組んでいる。</p> <p>③ 自分と地域の人々や活動とのつながりに気付き、地域の活動に参加したり、地域のためにできることを考えて行動したりしている。</p>

6 指導と評価の計画(全 40 時間)

小単元名	主な活動内容	知	思	態	評価方法
伴南の自然を見つけよう(8)	・地域の自然について気付いたことを出し合い、関心をもつ。(1)			①	・発言内容
	・地域の花と木の様子から課題を設定し、学習計画を立てる。(2)		②		・ワークシート ・行動観察
	・花いっぱい運動の活動をしている人の話を聞いて必要な情報を集める。(2)	②			・ワークシート ・行動観察
	・伴南の町を歩いて花いっぱい運動の活動の様子を見たりよいところを探したりする。(2)	②			・ワークシート ・行動観察
	・見学したことを整理し、まちづくりについて考える。(1)		①		・ワークシート ・振り返りカード
こころハートフルボランティアに取り組もう(22)	・伴南小に植えたい花を調べる。(1) (春～秋)		①		・ワークシート
	・畑の準備をする。(2)			②	・行動観察
	・シニアクラブの方の話を聞き、一緒に伴南小に花を植える活動をする。(2)			②	・行動観察
	・花の育て方(水やりや草抜き)を知り、実際に活動を行う。(4)			①	・行動観察
	・花いっぱい運動と伴南の花や木の様子について調べたことを表現する。(3)	②	①		・制作物 ・発言内容
	・伴南小に植えたい花を調べる。(1) (秋～冬)		③		・ワークシート
	・秋から冬にかけての花に植え替える準備をする。(2)			②	・行動観察
	・こころシニアクラブの方の話を聞き、一緒に伴南小に花を植え替える活動をする。(2)			②	・行動観察
・抜いた花の活用を考える。(3)(2/3本時)	①	①	①	・ワークシート ・行動観察 ・制作物	
・花の育て方(水やりや草抜き)を知り、実際に活動を行う。(2)			①	・行動観察	
まとめよう(6)	・花いっぱい運動や伴南の花や木の様子、ハートフルボランティアの活動を振り返ってまとめる。(6)	①	④		・発言内容 ・ワークシート
発表しよう(4)	・こころハートフルボランティアについて発表する。(3)		①	②	・制作物 ・発言内容
	・これまでの活動を振り返る。(1)	③		③	・ワークシート

7 本時の目標

畑から抜いた花の活用方法を、分かりやすくグループで表現し、今後の取り組みを考えることができる。
【思考力・判断力・表現力④】

8 本時の学習展開

学習活動・予想される児童の反応	○具体的な手立て	評価(評価方法)
<p>1 前時までの活動を振り返る。 ・畑から抜いた花の活用方法を話し合った。</p> <p>2 本時の「めあて」を確認する。</p>	<p>○グループで話し合いまとめた表を見ながら確認させる。</p>	
<p>花の活用方法を分かりやすくしようかいて話し合おう。</p>		
<p>3 活用方法をグループごとに発表する。(学び合いの場)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○押し花をしおりとして使いたい。 ○ドライフラワーにしてシニアクラブの方にプレゼントしたい。 ○押し花を使ってカードを作り、家族にプレゼントしたい。 ○そのまま持ち帰って家で育てたい。 ○1年生の時にアサガオの花で作ったように色水を作ったり紙を染めたりしたい。 <div data-bbox="175 1041 662 1288" style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>私たちは、押し花にしてそれをしおりとしてお世話になった人にプレゼントしたいです。押し花の作り方は、花を短く切って紙の間にはさみ、粘土ケースなどを上にのせて10日くらいおきます。この方法の良いところは、かんたんに作れるところです。</p> </div> <div data-bbox="414 1299 654 1556" style="text-align: center;"> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ○グループで決めた活用方法の仕方を表にまとめ、提示しながら発表させる。 ○グループの役割分担を明確にさせる。 ・説明する人 ・図を示す人 ○スムーズに発表することができるように発表の仕方を掲示する。 ○メモを用意し、目的意識を持たせながら発表を聞くことができるようにする。 ○選んだ活用方法の良いところを必ず紹介させる。 	<p>思④ グループで考えたことを効果的に表現している。(発表・発言・発表用制作物)</p> <p>態② 違うグループの発表を聞き、よりよい花の活用方法について考えている。(行動・ワークシート)</p>
<p>4 全体で話し合い、活用方法を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ドライフラワーは時間がかかってしまうね。 ○みんなが作れるものの方がいいから、簡単に作れる押し花がいいと思う。 ○家族もいいけど、手伝ってくれたシニアクラブの方にお礼がしたい。 ○家族へのプレゼントとシニアクラブの方へのプレゼントの2つを作るのはどうだろう。 <div data-bbox="694 1881 933 2105" style="text-align: center;"> </div>	<p>○発表を聞いて、良いところを伝え合わせる。</p>	

<p>5 本時の振り返りをする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>色々な活用方法があることがわかりました。次の時間では地域の人や家族、学校の人に喜んでもらえる活用を考えていきたいです。</p> </div> <p>6 次時の活動を考える。</p>	<p>○全員の発表を聞いて、自分の意見をまとめさせる。</p> <p>○ふり返りの観点を示し、自分の考えが明確になるようにしていく。次はどうしたいか考えさせる。</p>	
---	--	--

9 セールスポイント



ハートフルボランティアの活動の意義をもう一度振り返ってから花の活用を考えるように声かけをすると共に、考えた活用方法の良いところを発表の場面で紹介させるようにする。聞き手にも聞く観点を示すことで、児童の対話がより活発になるように工夫した。

単元名「自然にやさしいまち 伴南 こころハートフルボランティア」

6 指導と評価の計画(全 35 時間)



小単元名	主な活動内容	知	思	態	評価方法
伴南の自然を見つけよう(8)	・地域の自然について気付いたことを出し合い、関心をもつ。(1)			①	・発言内容
	・地域の花と木の様子から課題を設定し、学習計画を立てる。(2)		②		・ワークシート ・行動観察
	・花いっぱい運動の活動をしている人の話を聞いて必要な情報を集める。(2)	②			・ワークシート ・行動観察
	・伴南の町を歩いて花いっぱい運動の活動の様子を見たりよいところを探したりする。(2)	②			・ワークシート ・行動観察
	・見学したことを整理し、まちづくりについて考える。(1)		①		・ワークシート ・振り返りカード
こころハートフルボランティアに取り組みよう(22)	・伴南小に植えたい花を調べる。(1) (春～秋)		①		・ワークシート
	・畑の準備をする。(2)			②	・行動観察
	・シニアクラブの方の話を聞き、一緒に伴南小に花を植える活動をする。(2)			②	・行動観察
	・花の育て方(水やりや草抜き)を知り、実際に活動を行う。(4)			①	・行動観察
	・花いっぱい運動と伴南の花や木の様子について調べたことを表現する。(3)	②	①		・制作物 ・発言内容
	・伴南小に植えたい花を調べる。(1) (秋～冬)			③	・ワークシート
	・秋から冬にかけての花に植え替える準備をする。(2)			②	・行動観察
	・こころシニアクラブの方の話を聞き、一緒に伴南小に花を植え替える活動をする。(2)			②	・行動観察



	<p>・抜いた花の活用を考える。(5)</p>  	①	①	①	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート ・行動観察 ・制作物
	<p>・花の育て方(水やりや草抜き)を知り、実際に活動を行う。(2)</p>			①	<ul style="list-style-type: none"> ・行動観察
<p>まとめよう(6)</p>	<p>・花いっぱい運動や伴南の花や木の様子、ハートフルボランティアの活動を振り返ってまとめる。(1)</p>	①	④		<ul style="list-style-type: none"> ・発言内容 ・ワークシート
<p>発表しよう(4)</p>	<p>・こころハートフルボランティアについて発表する。(1)</p>		①	②	<ul style="list-style-type: none"> ・制作物 ・発言内容
	<p>・これまでの活動を振り返り、来年の3年生へ引き継ぐ準備をする。(1)</p>	③		③	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート

単元名 「 安心・安全なまち 伴南 」

指導と評価の計画(全 35 時間)

小単元名	主な活動内容	知	思	態	評価方法
安全に過ごせるための取り組みを知ろう。(8)	・こころの町の安全に過ごせる工夫を探す。(2)		①		・発言内容
	・地域の方の見守り活動の取り組みを知る。(1)(保護者の方の話聞く) 	①			・ワークシート ・行動観察
	・地域の方の見守り活動の取り組みを知り、まとめる。(4)(地域の方の話聞く) 	①	②		・ワークシート ・行動観察
	・子ども110番の家の取り組みを知る。(2)	①		①	・ワークシート
安全についての取り組みをまとめよう(6)	・学習を通してわかったことを整理し、防犯について考える。(5)		③		・発言内容 ・ワークシート
	・安全マップを作る。(1) 			② ②	・制作物
	・調べたことや考えたことを安全マップにまとめる。(2)	③	③		・発言内容 ・ワークシート
1年間の学習をまとめて発表しよう(10)	・保護者・地域の方へ1年間の学習のまとめを発表する方法を考え、準備をする。(12) 			④ ②	・行動観察

	<p>・保護者・地域の方へ発表する。(3)</p> 		④		・制作物
<p>1年間の学習のまとめをして振り返ろう。(6)</p>	<p>・1年間の活動を振り返る。(3)</p> 		③	③	・ワークシート ・制作物

③ 実施内容について

<p>(1) 実施にあたり工夫した点</p> <p>児童の身の回りには、地域のためにボランティアとして働いてくださっている人が多くいることに気付かせるため、地域の方と連携し、いろいろな活動をしている方をお招きし児童が話を聞く機会をもったこと。また、意欲的に児童が話を聞けるよう、児童のグループごとに話を聞く地域の方をお一人に決め、自分達が聞いたことを他のグループに伝える学習を仕組んだ。そのことにより「他のグループの友達は知らないからしっかり聞こう。」という意識が高まった。</p>
<p>(2) 実施にあたり苦労した点</p> <p>地域の方からのお話は、今年度初めて実施した。そのため、地域の方も3年生の児童の実態が分からず、話す内容や話し方に迷っていた。地域の方との打ち合わせで、できる限り内容について具体的に協議したものの、当日、児童にとって話の内容が難しいと感じる場面が多々あった。</p>
<p>(3) 児童の反応</p> <p>地域の方と直接話を聞くことで、地域のひと・もの・ことが、児童なりに繋がった様子がみられた。例えば、見守りのパトロールの話では、「青パトを見たことがある。」「山本さんが乗っていた。あの時にパトロールをしていたんだ。」「安全な街になってうれしい。」などの発言が見られた。</p> <p>児童アンケートによると、「自分が調べたいことを見つけることができた」という項目についての肯定的な回答が9割を超え、意欲的に地域について学習に取り組んだことがうかがえる。</p>
<p>(4) 担当教諭及び担当外教諭の変化</p> <p>子どもが自分たちでやりたいことを見つけることができるように、教員が支援することが大切だということを実感している。やりたいことを見つけると、児童は生き生きと活動に取り組むことができるという感想がよく聞かれた。総合的な学習の時間が、他の教科や学級活動にも生かされたと感じている教員も複数いる。</p>
<p>(5) 今後の課題と取り組み〔児童の思考過程と指導内容との関連付けから、留意すべき事項等〕</p> <p>今年は、単元計画をたてることに時間を要したため、実際の活動の始まりが時期的に遅くなってしまった。来年度は、今年度の成果や課題をいかし、総合的な学習の時間のスタートを早め、探究のサイクルを3回はまわすことができるようにしたい。また、地域の課題から、自分たちでできることを考え実行するところまで取り組ませたい。</p> <p>また、地域の方からお話を聞いたことを、もっと詳しく調べる体験的な活動を工夫していきたい。調べたことを実感するような機会を教師側が工夫していきたい。</p>